

令和2年度 後期 学校自己評価のお知らせ

保護者の皆様へ

これは、12月末に行った「学校自己評価」の結果です。学校自己評価とは、教職員自身が、学校教育目標の達成状況や教育活動の実施状況进行评估するものです。その際、評価の客観性を増すために、「児童アンケート」や「保護者アンケート」の結果も参考にします。「教職員の自己評価」と「児童アンケート」、そして、「保護者アンケート」の結果と考察を掲載しています。これらの評価の結果を踏まえて、学校改善に向けた今後の教育活動を進めていきます。

お時間がある時によくお読みいただき、本校の教育活動に対して御理解いただきますと共に、今後も御協力を賜りますようお願いいたします。

糸島市立東風小学校
校長 石硯 昭雄



糸島市立東風小学校

児童・教師評価の結果と考察(後期)

【評価方法】 4段階 [4:よくできている 3:ほぼできている 2:やや不十分 1:できていない]
 (4:80%以上 3:60~79% 2:40~59% 1:39%以下)

重点目標における子どもの姿の評価の概要

【本年度の重点目標】

学びの中で自分のよさを発揮し、仲間とともに育つ子どもの育成

- 基礎的・基本的な学習内容を身につけた子ども
- 自分で考え、友にかかわり、学びの中で自信を深める子ども

重点目標における子どもの姿

【学校満足度】

質 問 項 目	上段→前期	下段→後期
1 学校生活を楽しく過ごしている。	児 童	
	3. 63	
	3. 76	

【ぐんぐん育つ】意欲を持って学び、自分で考える子ども

質 問 項 目	児 童	教 師
2 学習する構えができている(学習準備と姿勢等)。	3. 21	2. 87
	3. 42	3. 20
3 話している人の方を向いて、目と心で聞いている。	3. 39	2. 58
	3. 54	2. 87
4 じっくり考えて、自分の考えを書くことができる。	3. 48	2. 77
	3. 64	3. 07
5 自分から進んで考えたことを発表・交流している。	3. 08	2. 68
	3. 33	2. 79
6 宿題を毎日決められた時間にきちんとしている。	3. 36	3. 14
	3. 56	3. 32
この観点の平均	3. 30	2. 81
	3. 50	3. 05

【にこにこ育つ】正しいこと、優しいことを進んでできる子ども

質 問 項 目	児 童	教 師
7 誰にでも自分から進んで大きな声で、あいさつをしている。	3. 05	2. 35
	3. 31	2. 83
8 やさしい言葉で友だちに話している(チクチク言葉よからでない)。	3. 57	3. 00
	3. 62	3. 00
9 東風小のきまりを守ることができている。	3. 65	2. 93
	3. 70	3. 03
10 困っている友達や下級生にやさしくすることができる。	3. 56	3. 27
	3. 70	3. 43
11 自分のことが好きである(自分のことをよく思っている)。	3. 16	2. 90
	3. 26	2. 97
この観点の平均	3. 40	2. 89
	3. 52	3. 05

【すくすく育つ】健康・安全に気をつけ、体を鍛え、やりぬく子ども

質 問 項 目	児 童	教 師
12 友だちとさそいあって、外で元気に遊んでいる。	3. 44	3. 19
	3. 64	3. 47
13 自分の係や当番の仕事を最後までがんばっている。	3. 72	3. 27
	3. 78	3. 37
14 進んで、もくもくと時間一杯そうじをしている。	3. 46	3. 06
	3. 60	3. 00
15 自分の物は、自分できちんと管理している(靴・傘・机の中・棚等)。	3. 53	2. 71
	3. 68	2. 77
16 規則正しい生活ができている(早寝・早起き・朝ご飯)。	3. 36	2. 80
	3. 45	3. 00
この観点の平均	3. 50	3. 01
	3. 63	3. 12

重点目標における子どもの姿の評価の考察

〈全体考察〉

- ・ここに挙げている評価項目が本校でめざす具体的な子どもの姿です。子どもも教師もこれらの目標を互いに共通理解し、共通実践を行うことができています。
- ・全体的に見て、児童・教師のどちらの評価においても前期に比べて、数値が高くなっています。めざす子どもの姿に迫りつつあると考えます。

〈「学校満足度」の考察〉

- ・問1「学校生活を楽しく過ごしている」の項目は、高い数値を示しています。アンケートの中で最も大切な質問項目であると考えています。この結果から、子どもたちが学校を好きと感じ、楽しく生活していることがわかります。しかし、マイナス評価を付けている子どももいますので、個別に支援していくようにします。

〈「ぐんぐん育つ」の考察〉

- ・すべての項目で前期より数値が高くなっています。新しい生活様式における授業に子どもも教師も慣れたこと、少しずつ制約が緩やかになったことで学習に対する意欲等が向上したと考えます。
- ・問2の「学習の構え」については、前期に比べてとても高い数値になりました。どの学年、学級も落ち着いた雰囲気です。さらに学習の約束やルールを徹底し、学習に集中できるようにしていきます。
- ・問3の「書くこと」については、高い数値になりました。これは、対話的な学習が十分にできなかったため、学校全体で「書く力」の育成に取り組んだ成果だと考えます。

〈「にこにこ育つ」の考察〉

- ・すべての項目で前期より数値が高くなっています。このことは、新しい生活様式の中においても約束やルールを守って、人とよりよく関わりながら学校生活を送っていることがわかります。
- ・問7の「あいさつ」については、前期に比べて高い数値になりました。児童会活動であいさつ運動に取り組んだ成果です。ただ、取組が終わるとあいさつが少なくなります。いつでも誰に対しても気持ちよいあいさつができるように粘り強く指導していきます。
- ・問8の「言葉遣い」に関する評価は、1学期に比べて高い数値になりました。しかし、友達をからかったり、バカにしたりする言葉もありました。相手を大切にする言葉遣いができるように、まずは、教師が言葉についての意識を高め、子どもたちの模範になるようにしていきます。
- ・問11「自尊感情」の項目は、高い数値でした。本校児童の特徴だと考えます。今後も子どもたちのよさやがんばりを周りの人から認められることでさらに伸びると考えます。

〈「すくすく育つ」の考察〉

- ・ほぼすべての項目で1学期の評価と同様の結果となっています。全体的に高い数値だと考えます。
- ・問14の「掃除」に関しては、高い数値でした。しかし、そうじ時間の始めから終わりまで、もくもく掃除をするまでには至っていません。引き続き、指導・支援していきます。
- ・問15「整理整頓」に関しては、高い数値でした。しかし、学校の落し物コーナーには、服や帽子、ハンカチ、靴下、水筒等、たくさんの物が集められています。物を大切にできる子どもたちに育つように引き続き、指導、支援していきます。
- ・問16の「規則正しい生活」については、若干、低い数値でした。子どもたちが学校生活を充実させるためには、早寝・早起き・朝ご飯の基本的な生活習慣が必要です。御協力お願いします。

保護者評価(アンケート)の結果について

- 1 実施期間 令和2年12月1日(火)から12月8日(火)
- 2 配付数 593
- 3 回答数 563 (回収率94.9%) → 前期:93.6%

: 4 評価
 : 3 評価
 : 2 評価
 : 1 評価

項目	お子様の姿・学校の姿		上段前期 下段後期 評価	
I 学校満足度	1	お子様は、学校生活を楽しんでいますか。	3.59	
			3.60	
II 家庭での様子から、めざす子ども像の達成度	2	お子様は、ご家庭で自分から進んで学習していますか。	3.14	
			3.19	
	3	お子様は、相手の気持ちを考えながら、友だちと仲良く遊んでいますか。	3.42	
			3.42	
	4	お子様は、地域や家庭で、気持ちのよい挨拶ができていますか。	3.07	
			3.09	
	5	お子様は、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯等）が身についていますか。	3.37	
			3.36	
	6	お子様は、家の仕事や学習を、最後まであきらめずにやり通すことができていますか。	3.22	
			3.24	

I 学校満足度

この項目は、前期と同様に大変高い評価を頂いています。多くの子どもたちが学校生活を楽しく送っていることにうれしく思います。今後も子どもたちが安全に安心して楽しく学校生活を送れるように努力します。

II めざす子ども像の達成度

どの項目も前期同様、高い数値であると考えます。これは、8月末以降の様々な取組を通して、子どもたちが目標に向かって努力してきた成果だと考えます。しかし、特に「問4：あいさつ」に関しては、他項目よりも低い数値になっています。学校でも引き続き、いつでも誰にでも気持ちのよいあいさつができる子どもをめざして指導をし、取組を進めていきます。御家庭でも、「あいさつ」についてお子様と話し合ってください。

: 4 評価
 : 3 評価
 : 2 評価
 : 1 評価

Ⅲ学校の教育活動の充実度	7	学校は、「わかる・できる・楽しい」授業づくりに取り組んでいますか。	3. 4 6 3. 4 5	
	8	学校は、生命尊重や思いやりの心等、豊かな心づくりに努めていますか。	3. 5 3 3. 5 2	
	9	学校は、いじめのない安心した学校・学級づくりができていますか。	3. 4 9 3. 4 9	
	10	学校は、体育や食に関する指導を通して、健康づくりに取り組んでいますか。	3. 5 8 3. 5 5	
	11	学校は、掃除指導や校内の環境づくりに努めていますか。	3. 5 0 3. 4 5	
	12	学校は、学級通信等で、学校や子どもたちの様子を積極的に伝えていますか。	3. 6 0 3. 5 5	
	13	学校は、家庭や地域と協働して子どもを育てていますか。(コミュニティ・スクール)	3. 5 0 3. 4 0	
	14	学校行事(運動会等)は、子どもにとって充実した取組になっていますか。	評価無し 3. 5 4	
	15	学校は、新型コロナウイルス感染症防止のための取組は充実していますか。	3. 6 6 3. 5 4	

Ⅲ 学校の教育活動の充実度

この質問項目では、学校の教育活動の充実度について聞かせて頂きました。前期と同様に全体的に高く評価して頂いていることに感謝します。しかし、ほとんどの評価項目で前期よりも若干ではありますが数値が下がっています。学校では、この結果を真摯に受け止め、課題を改善できるように職員一同、力を合わせて努力していきたいと考えています。

特に、感染症対策として、「マスク着用・手洗いうがい・換気・三密の回避」の徹底を図ることを通して、子どもたちの安心・安全を確保すると共に教育活動を充実させることができるようにしていきます。今後も御理解と御協力の程、よろしくお願いします。

保護者アンケート自由記述について

アンケートでは、自由記述欄を設けました。そこには、たくさんの貴重な御意見や御感想を頂きました。紙面の都合上、すべては紹介できませんが、職員全体でしっかりと確認し合った内容を報告させていただきます。

成果

○ 子どもが元気に楽しく登校していることや、安心・安全の学級づくりに対する感謝

- ・先生が子どものことを気にかけて頂き、安心して学校生活を送ることができています。
- ・何かあったとき、すぐに相談できる先生がいて有り難いです。
- ・学校生活や友達との関係を楽しんでいてうれしく思います。

○ 学校行事(学習参観, 体育参観, 糸島ウォーク, 修学旅行)への感謝

- ・授業参観や体育参観を実施して頂いて、子どもの姿を少しでも見る事ができてうれしかったです。
- ・糸島ウォークや体育参観などの取組のおかげで子どもたちも楽しい学校生活を送ることができています。
- ・修学旅行に無事行くことができて喜んでいました。コロナの中、先生方に精一杯対応頂いたおかげです。

○ 新型コロナウイルス感染症防止のための取組への感謝

- ・コロナ禍で大変な状況でいつも最善を尽くして頂き、ありがとうございます。
- ・コロナで学校での活動が制限される中、たくさん工夫しながら運営して頂いてありがとうございます。人権や人の心を育てる教育をしっかりと頂いている点が有り難いと思っています。
- ・コロナ対策をしっかりとされていて安心です。「感染者の個人を特定するようなことをしない、差別をしない。」という指導をしっかりと頂き、子どもの心に優しさが増えたと感謝しています。

課題

● 学校のトイレ環境について

- ・学校のトイレに行くのが嫌で、便を我慢して慌てて帰ってきます。
 - ・「トイレが汚い」と言います。学校で唯一、一人になる空間ですので、きれいにしていきたい。
 - 鳥の侵入による糞害については、学年棟の出入り口の扉をかえたり、防鳥ネットを取り付けたりすることで、ほぼ解消しつつあります。現在の課題は、子どもの使い方の問題です(使用後、水を流さない、自分が汚したものを拭き取ることができない等)。そこで、以下の取組を行い、改善できるように努めて参ります。
 - ①「トイレの正しい使い方」の指導を改めて全学年で行い、徹底するようにします。
 - ②トイレ掃除のさらなる徹底を図ります(火曜日、木曜日の教師によるトイレ掃除の実施)。
 - ③各学年棟のトイレは、各学年の教師が気にかけて、1日数回、見回りをします。
- ※御家庭でも次の人が気持ちよく使用できるようなトイレの使い方を御指導頂くと助かります。

● 児童のSNS利用について

- ・家で過ごすことが増え、ユーチューブやゲームばかりやっています。時間を決めてもなかなかできません。
- ・家に帰るとすぐタブレットで動画を見たりします。宿題、準備が終わってからと約束をしているのですが…。
- 多くの子どもたちが通信機能のついたゲーム機や携帯電話、スマートフォンを所有しています。SNSによるトラブルに巻き込まれることがないように今後も指導を続けます。御家庭でもよろしくお願いします。
 - ①SNSの正しい利用について各学年指導をします(7月、12月実施済み)。
 - ②指導内容や子どもの感想を保護者の皆様にお知らせし、御家庭での話題にして頂きます。
 - ③昨年度配布された「PTA東風小ルール」の確認を御家庭でお願いします。

IV 今後の教育活動の方針と方策

1 本年度の重点目標

学びの中で自分のよさを発揮し、仲間とともに育つ子供の育成

- 基礎的・基本的な学習内容を身につけた子ども
- 自分で考え、友にかかわり、学びの中で自信を深める子ども
- 学習の構えや習慣を身につけた子ども

2 「ぐんぐん育つ」：子どもの育成に向けて

- (1) 校内研修を生かし、授業づくり(新”東風スタイルの学習”)に努めます。
 - ・ 子ども一人一人の能力や適性に応じて個別最適化された学びの実現をめざします。
 - ・ 子どもが自分で課題や解決方法を選択し、問題解決的に追究していく学習を行います。
- (2) ICT環境の整備と授業におけるICT活用に努めます。
 - ・ 「一人一台端末」への対応と環境の整備，教員研修の充実を図ります。
 - ・ 授業改善に向けた各教科等の指導における I C T活用の促進を図ります。
 - ・ 災害や感染症の発生等による緊急時に I C Tを効果的に活用できるように準備します。
- (3) 「書く力」の確実な定着を図ります。
 - ・ 全職員で標準学力テストの分析と考察を行い，子どもに付けるべき力を明らかにして，学力向上に努めます。
 - ・ 子どもが書いたノートやプリントを丁寧に見取り，評価し，意欲を高めます。

3 「にこにこ育つ」：子どもの育成に向けて

- (1) 新型コロナウイルス感染症防止のための新しい生活様式を身につけた子どもを育てます。
 - ・ 子ども一人一人が基本的な感染対策を身につけるように指導します。
(身体的距離の確保・マスク着用・手洗いとうがい・換気の徹底)
- (2) 規範意識と思いやりの心，生命尊重等を身につけた子どもを育てます。
 - ・ すべての教育活動において自分も他者も大切にする人権教育の充実を図ります。
 - ・ 「命の畑」における栽培活動の体験を通して，心の教育を行います。
 - ・ 「いつでも・どこでも・誰にでも」気持ちよくあいさつできるように指導します。
- (3) 迅速で丁寧な生徒指導により，規範意識や行動を高めます。
 - ・ 「いじめ防止基本方針」に則り，いじめの防止，早期発見・早期対応を組織的にを行います。
 - ・ 気になることがあればすぐに保護者の皆様に連絡し学校と家庭で連携して解決していきます。

4 「すくすく育つ」：子どもの育成に向けて

- (1) 家庭・地域との連携により，子どもの生命や健康を守ります。
 - ・ 家庭・地域との連携のもとに安全，防災，健康に関する教育を組織的・計画的に実施します。
 - ・ 事件や事故に遭うことがないように日常の安全指導を確実にを行います。
- (2) 「もくもくそうじ」ができる子どもを育てます。
 - ・ 自ら進んで，だまって，最後まで掃除をすることを通して，自分たちの生活環境をきれいにしようとする意志，能力，態度を育てます。
- (3) 落ち着きと温かさが感じられる教室環境を整えるように努めます。
 - ・ 清潔で潤いのある空間としての教室環境を整える工夫に努めます。
 - ・ 置き場所を決めるなどして，自分の持ち物の管理や整理整頓ができるように指導します。

「本校教育活動に関するアンケート」に御協力頂き，ありがとうございました！

